

第16回中国百科検定 特級「歴史」試験問題

第1問 中国では天子（皇帝）が天命をうけて統治を委ねられ、天下を支配するものと考えられてきた。天命がかわって皇帝の家系が他の者に移ることを何と言うか。

第2問 農耕社会がはぐくんだ中国文明は、東アジア全体に大きな影響を及ぼした。北の黄河文明に対し、南の長江文明を支えた穀物は何か。

第3問 長江文明の穀物がたくさん出土した新石器時代の遺跡で、浙江省にある遺跡は何か。

第4問 西北辺境の氏族が殷を倒して周王朝（西周）を開いた。西周の都は現在のどの都市あたりにあったか。

第5問 西周では周王が主に血縁関係にある諸侯を各地に遣わし、代々その地を領有させた。このような分権的な地方支配制度を何というか。

第6問 戦国時代の諸侯はそれぞれ王と称し、富国強兵につとめたので、周王朝は有名無実になった。戦国初期に勢力を最も伸ばしたのはどの国か。

第7問 戦国時代から秦代にかけて北方・西方の遊牧民からの攻撃を避けるために築かれ、その後も北方・西方の防備のために修築された歴史遺産は何か。

第8問 孔子の説く愛は家族中心の差別的な愛であると儒家を批判し、血縁関係をこえた兼愛や侵略戦争を否定する非攻などの考え方で知られる学派を何というか。

第9問 前漢の武帝は、充実した国力を背景に強硬外交をとり、匈奴を挟み撃ちにしようと西域の大月氏に使者を派遣した。派遣された人物は誰か。

第10問 張角が開いたとされる後漢末の新宗教集団は、困窮した農民を集めて武装化し、大規模な農民反乱（黄巾の乱）をおこした。この宗教結社は何とよばれるか。

第11問 魏・呉・蜀三国鼎立の形勢を決定づけた長江中流（湖北省嘉魚県の西）における曹操軍と劉備・孫権連合軍の戦いは何か。

第12問 中国史上、唯一の女帝であった則天武后（武則天）は、「自分の功過は後人が評価すべき」と墓碑（写真参照）に文字を刻ませなかった。則天武后はどの時代の人物か。



第13問 唐から五代にかけて辺境防備のためにおかれた軍団の司令官は、軍事指揮権だけでなく行政権も持ち、強力な地域的存在となった。その指揮官を何というか。

第14問 宋代に殿試が始まり、科挙合格者は、皇帝と君臣関係だけでなく師弟関係をも結ぶことになった。この時代に、科挙により中央政界に多く進出した階層を何とよぶか。

第15問 北宋の後期、軍隊や官僚制度を維持する経費が増大し、国家財政が逼迫するようになった。財政再建・国防力強化をはかろうとした皇帝神宗は、誰を登用したか。

第16問 金の攻撃によって江南にのがれた高宗は、1127年宋（南宋）を再興した。南宋が都をおいた臨安は、現在のどの都市にあたるか。

第17問 淮河を国境として南宋と金は100年以上並立し、経済や文化が発達した。金に続いて南宋は北方のある国によって滅ばされた。それはどの王朝か。

第18問 チンギス=ハンの息子であるオゴタイ=ハンは、1235年、モンゴル帝国の都を築いた。この都はどこか。

第19問 元代末期には飢饉や疫病、財政の逼迫などで社会は混乱した。白蓮教徒がおこした紅巾の乱の指導者として、貧農出身ながら明の初代皇帝になった人物は誰か。

第20問 中国で発明された印刷術、羅針盤、火薬などの技術は、ルネサンスの時代にヨーロッパに伝えられた。中国で羅針盤や火薬の実用化が始まったのはどの王朝の時代か。

第21問 16世紀中頃、モンゴルにチベット仏教が広まったのは、明代のモンゴルの支配者が、ゲルク派の教えを信奉したことによる。その人物（絵画参照）は誰か。



第22問 宋代に成立し、明代に官学となり、科挙でその内容が出題された学問が、江戸時代の日本でも官学とされ大きな影響を与えた。それは何か。

第23問 北方民族の髪型である辮（弁）<sup>べん</sup>髪<sup>ばつ</sup>を、彼らへの服属のあかしとして漢族男性にも強制した異民族支配の時代はどの王朝か。

第24問 清朝は全国を直轄地と、新疆・モンゴル・チベットなどの非直轄地に分けて支配した。非直轄地の行政を管理するために設けられた国家機関は何か。

第25問 清は満洲人の王朝であったが、中華文明の伝統的な学術を尊重する態度も示した。その一環として古今の図書を集めた叢書として編纂された書籍は何か。

第26問 イスラーム化したウイグル族が住んでいた新疆（新しい領域の意）は、18世紀中葉、清朝の版図に入った。このときの皇帝は誰か。

第27問 伝統中国社会の家族での財産相続の仕方は、伝統日本社会と異なっている。中国での財産相続はどのような相続であったか。

第28問 第2次アヘン戦争（アロー戦争）で英仏軍は天津から北京に攻め入り、清朝の離宮（写真参照）を破壊・略奪したうえ、北京条約を締結させた。この離宮は何か。



第29問 清朝政府は1860年代から、西洋の近代技術を積極的に摂取しようとする「洋務」政策を展開した。この政策を推進した漢人の高級官僚を一人あげよ。

第30問 1894年、朝鮮政府の要請で清が出兵すると日本も出兵し、さらに日本が清の艦隊を奇襲攻撃して日清戦争が始まった。出兵の契機となった朝鮮の出来事は何か。

第31問 日清戦争の敗北により清朝は台湾などの領土を失い、多額の賠償金支払いなどを認めさせられた。この敗北により中国では日本をモデルに近代化を推進すべきだとする論が台頭した。この論は何か。

第32問 義和団事件と外国の干渉の後、清朝は大胆な改革政策に着手した。これを「光緒新政」とよぶが、この改革の内容を1つあげよ。

第33問 1911年10月、武昌で中国同盟会などの革命派が軍隊を動かして蜂起し、辛亥革命がおこった。誕生した中華民国の臨時大総統に就任した革命派の指導者は誰か。

第34問 第1次世界大戦後、ドイツの山東利権を日本に譲渡するというパリ講和条約に反対する北京の学生運動がおこった。中国全土に広まったこの民族運動を何というか。

第35問 日中全面戦争は、1937年7月の盧溝橋事件、8月の第2次上海事変を契機に始まった。この時の中国（中華民国）の首都はどこだったか。

第 36 問 日中戦争時期、対日抗戦とならんで憲政実施を求めていた知識人らは、重慶で 1944 年、新たな政治組織を誕生させた。この組織とは何か。

第 37 問 1956 年から翌年にかけて展開された「百花齊放・百家争鳴」に先立ち、1954 年にある著名な文芸理論家が「三十万言意見書」を書いて中国共産党の文芸政策に異議申し立てをした。翌年の 1955 年に反革命罪で批判・投獄されたこの人物は誰か。

第 38 問 文化大革命の混乱のなか 1969 年に開催された中国共産党第 9 回大会は、党規約に毛沢東の後継者を明記するという異例の大会だった。後継者とされたのは誰か。

第 39 問 1950 年以来、台湾政府がおさえているある島に、人民解放軍はたびたび砲撃を加えてきた。厦門<sup>アモイ</sup>に近く、現在も台湾側が実効支配しているこの島は何か。

第 40 問 中華人民共和国成立後、アメリカは長い間中華人民共和国を国家として承認しなかった。それにもかかわらず、1972 年、電撃的に中国を訪問したアメリカ大統領は誰か。